

### 3. 心筋梗塞等の心血管疾患

## 「心筋梗塞等の心血管疾患」の概要

#### ■ 現状と課題

##### 《現状》

- 虚血性心疾患及び急性心筋梗塞の年齢調整死亡率が、男女とも高く、発症リスク要因である高血圧性疾患の受療率も高いことから、予防対策の推進が必要。
- 救命率の向上、リハビリテーション、合併症や再発予防のために医療、保健、福祉の連携強化が重要。

##### 《課題》

① 予防対策の推進

② 医療連携体制の推進

#### ■ 圏域設定

7圏域：和歌山、那賀、橋本、有田、御坊、田辺、新宮

#### ■ 主な施策の方向

##### ① 予防対策の推進

- 食生活や運動習慣の改善等の普及
- 発症時の早期受診の啓発
- こどもの頃からの疾病予防や適切な生活習慣についての教育
- 特定健康診査の実施率の向上・特定保健指導の推進

##### ② 医療連携体制の推進

- 基礎疾患管理・・・地域での「かかりつけ医」の普及
- 発症直後の連携体制の確保・・・県民を対象にA E Dを使用した救命講習の実施、A E D設置促進、救急搬送体制の構築、救急医療体制の充実
- 専門治療や心血管疾患リハビリテーション等の実施・・・迅速に専門的な治療が開始できる体制整備、診断・治療・リハビリテーションが切れ目なく継続できる医療体制の整備、病状にあったリハビリテーションの提供
- 在宅療養生活のサポート体制の整備・・・医療と介護の連携による再発予防等への支援、治療と仕事の両立支援の推進
- 新興感染症発生・まん延時等における医療連携体制の構築

#### ■ 主な数値目標（令和11年度）

##### ① 特定健康診査の実施率

令和3年度 48.9% → 70%以上

##### 特定保健指導の実施率

令和3年度 23.2% → 45%以上

##### ① メタボリックシンドローム

該当者及び予備群の減少率

令和3年度 平成20年度比10.7%減少

→ 平成20年度比25%以上減少

##### ② 虚血性心疾患の年齢調整死亡率

(人口10万対)

令和2年

男性114.5 (全国73.0)

女性 46.5 (全国30.2)

→ 全国値以下

##### ② P C I を施行された急性心筋梗塞患者のうち、

90分以内の冠動脈再開通割合

令和3年度 54.0% → 増加

的治療を受けられる医療体制整備を促進します。

- 発症後から合併症や再発予防、低下した心身の機能回復とQOL（生活の質）の向上、在宅復帰に向けた心血管疾患リハビリテーション実施体制の充実を図り、病状の回復状態にあったリハビリテーションを提供します。
- ④ 在宅療養生活のサポート体制の整備
  - 急性期の医療機関やかかりつけ医及び介護保険サービス事業所等が連携し、合併症や再発予防のための治療、定期的専門検査、基礎疾患の管理を実施していきます。
  - 医療機関に両立支援コーディネーターを配置し、産業医等の治療と仕事の両立支援に係る人材と連携し、心血管疾患患者の就労支援を推進します。
- ⑤ 新興感染症発生・まん延時等における医療連携体制の構築
  - 新興感染症発生・まん延時等の有事においても、地域の医療資源を有効に活用し、早期に専門的な治療が受けられ、急性期から回復期、再発予防まで継続した医療が提供できるように、平時から関係機関の連携強化を図ります。

### 数値目標の設定と考え方

#### (1) 予防対策の推進

項目	現状	目標(令和11年度)	設定の考え方
特定健康診査の実施率	48.9% (令和3年度)	70%以上	第四期和歌山 県医療費適正 化計画の目標 値
うち市町村国保分	35.5% (令和3年度)	60%以上	
特定保健指導の実施率	23.2% (令和3年度)	45%以上	第四期和歌山 県医療費適正 化計画の目標 値
うち市町村国保分	20.7% (令和3年度)	60%以上	

全体の実施率：厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」  
市町村国保の実施率：国民健康保険中央会「市町村国保特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書」

項目	現 状	目標(令和11年度)	設定の考え方
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合	30.8% (令和3年度) (平成20年度 28.0%)	平成20年度比 25%以上減少	第四期和歌山 県医療費適正 化計画の目標 値
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率 (特定保健指導対象者の減少率として算出)	平成20年度比 10.7%減少 (令和3年度)		

## (2) 医療連携体制の推進

項目	現 状	目標(令和11年度)	設定の考え方
虚血性心疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 114.5 (全国：73.0) 女性 46.5 (全国：30.2) (令和2年)	全国値以下	第2期和歌山 県循環器病対 策推進計画の 目標値
P C I を施行された急性心筋梗塞患者のうち、90分以内の冠動脈再開通割合	54.0% (令和3年度)	増加	

### 目標設定における第七次計画からの変更点

- 第七次保健医療計画で設定した「虚血性心疾患等の心血管疾患での遠隔救急支援システムの活用医療圏数」は、全医療圏において取り組まれており、目標が達成されたため、削除しました。
- 第七次保健医療計画で設定した「急性心筋梗塞による年齢調整死亡率」については、急性心筋梗塞だけでなく、心血管疾患の指標とするため、「虚血性心疾患による年齢調整死亡率」に変更しました。
- 第七次保健医療計画で設定した「虚血性心疾患の退院患者平均在院日数（患者住所地）」は、県内住所地の患者が、県外施設（病院及び一般診療所）に入院した場合も含む平均在院日数のため、「虚血性心疾患の病院の退院患者平均在院日数（施設所在地）」で評価したところ、令和2年の平均在院日数は、全国値を下回っていることから、削除することとしました。
- 急性期の専門的治療に対する目標として、「P C I を施行された急性心筋梗塞